

踏 み 跡 <My Mountains>

九州	福岡県で一番低い山(小岳)	No.330
----	---------------	--------

はじめに

福岡で活動する社会人落語（アマチュア落語）の仲間のイベント（三日間で四つの落語会）を応援かたがた鑑賞させていただこうという趣で福岡旅行が決まった。どうせ福岡まで行くのなら、ついでに色々楽しんで来ようと思い「北部九州の超低山歩き」も考えて見た。

各都道府県で一番低い山を歩きはじめてから何年になるだろうか、関東地方はすべて歩いたので次は中部地方へと手を広げ始めたところである。九州各県へは距離的な問題もあり気軽に出来る訳にもいかないもので、何かの機会に抱き合わせで行こうと思って、密かに情報面での準備だけは進めて来た。

各県の七つの山に関する情報を調べてまとめて見たが、福岡から手軽に行くことができるのは福岡県と佐賀県ぐらいで、無理したところで大分県あたりまでが限界だろうと考え、まずは旅立ってから状況を見ながら判断することにした。

三日間の落語会ラッシュが終った翌日、福岡県下は久しぶりに朝から快晴で好機到来。

平成 27 年 12 月 14 日

朝食を済ませてひと休みのあとホテルを 8 時 10 分に出発。ホテルから至近距離にあるニッポンレンタカー住吉営業所に飛び込んでホンダ N-Box を借りて 8 時 23 分に出発。（12 時間 7,128 円）

朝のラッシュの時間が始まり通行量の多い博多の町中は他所者には恐い。ジグザグにルートをとって海辺に近付いて行くと徐々に朝のラッシュから解放されるようになってきた。香椎へ出て海の中道への道に入るともう車の通行量は少ない。左手に博多の町と背後の山なみを望むようになると海の中道海浜公園。公園の一番奥にある JR 香椎線の西戸崎（さいとぎき）駅に 9 時 23 分に到着。駅のトイレで用をたしながら終着駅の撮影を楽しんでいる内に折り返しの電車が入ってきた。

カーナビゲーションの目的地を志賀中学校に設定して注意深く走っていくと、住宅街の先にショートコースのゴルフ場と中学校が現れた。ゴルフ場の駐車場に車を止めて、9 時 30 分地図を片手に歩行開始。

中学校とゴルフ場の間の道を注意深く進んで行くとすぐに松林が始まり、中学校の正門前に「小嶽神社」と書いた赤い鳥居を発見。小さな神殿の前で道はなくなっているの、強引に斜面を上りつめたらすぐに稜線に飛び出した。

9 時 45 分、最も高いピークに到着したが何の表示も標識もない。どう考えてもここが海拔 21m の小岳の頂上に違いない。何枚か写真を撮った後南側の斜面を下り、中学校とゴルフ場の間の道に下山。

地図を見ると、この道は海岸に出られそうなので行ってみることにした。穏やかな日差しに揺れる海面と能古島（のこのしま）をしばし眺めた後駐車場に戻った。駐車場で飲み物を飲みながら次の行程を検討。大分へ行くか、佐賀へ行くか、それとも両方行くか、両方行くならどちらへ先に行く方が効率的か……。

熟慮の末、まずは佐賀県で一番低い山を目指そうという解を得て 10 時 30 分に出発。



以上